

2022年度団体・競技者登録手続き（3月末まで）

2022年4月の大会のエントリーは3月1日より行えます。
日本選手権、学童学年別合同記録会などに出場する団体のみが行っていただく登録です。
必要がない場合は4月4日以降に行ってください。

【手順】

- ① 団体情報変更画面より年度を2022に更新する。
- ② 次年度登録をする選手のみを年度更新処理を行う。
翌年度を選ぶ。
- ③ 学年一括更新を行う。

《注》登録する選手は必ず確認をすること。

競技者登録翌年度更新・エントリー登録

現在（2021年度）自団体に所属する選手を、年度をまたいでエントリーする場合

1. 「年度更新処理」画面を表示し、「翌（2022）年度」を選択。今年度登録済み競技者一覧の「年度更新対象」欄に、競技会へエントリーする対象者のみにレ点を入れ「年度更新」を押してください。
2. 「学年一括更新」画面を表示し「翌年度更新実行」を押してください。
3. 「競技者登録照会・変更・削除（一覧表示）」画面を表示し、更新状況ならびに学種・学年を確認してください。

現在（2021年度）他団体に所属する選手を、自団体から、年度をまたいでエントリーする場合

1. 「競技者エントリー用登録（新規）」画面を表示します。競技者番号、生年月日を入力後「検索」を押し、表示された競技者基本情報の内容に間違いがないかを確認
2. 翌年度学種、翌年度学年を確認し、更新されていない場合手動で変更してください。
3. 「翌年度大会にエントリーする」および競技種目の「競泳」欄にレ点を入れてください。
4. 「過去に日本水泳連盟に登録したことがある…」を押して登録を行ってください。

※注 二重登録防止のため競技者基本情報を入力しての登録は行わないこと（カナ入力などに間違いがあった場合新しい競技者番号が発行され正規登録の際に二重登録になります）

※注 次の操作は今年度の所属移籍（課金対象）となりますので注意してください

- 「競技者登録（新規・転入）」から登録を行った場合
- 「競技者移動登録」で登録を行った場合
- 「競技者エントリー用一覧（更新・削除）」から正規登録を行った場合

2022年度に自団体で新規登録予定の選手を、年度をまたいでエントリーする場合

1. 「競技者エントリー用登録（新規）」画面を表示し、間違いのないよう入力してください。
2. カナ氏名、ローマ字氏名、性別、生年月日「計算」を押して学種、学年、翌年度学種、翌年度学年を確認してください。手動での変更も可能です。
3. 「翌年度大会にエントリーする」および競技種目の「競泳」欄にレ点をいれてください。
4. 「日本水泳連盟に初めて登録する場合は…」を押して登録を行ってください。

※注 2022年3月31日までは2021年度のシステム運用となるため、「競技者登録（新規・転入）」から競技者登録を行った場合は2021年度の新規登録となり、登録料が発生します。

競技者エントリー用登録者の正規登録について

エントリー用登録した競技者は、2022年4月以降競技会開催までに「正規登録」を行う必要があります。

1. エントリー用登録の競技者一覧画面から登録したい選手のみレ点を入れてください。
2. 競技種目の競泳にレ点を入れてください。
3. 「一括正規登録変更」を押して正規登録へと移行します。

翌年度登録を行った団体は2022年4月以降（一財）広島県水泳連盟に必要書類の提出、登録料の入金を行ってください。詳しくはホームページ掲載の「2022年度登録について」をご参照ください。